平成25年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年８月８日

上場会社名　　第一精工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6640　　ＵＲＬ　http://www.daiichi-seiko.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）小西　英樹
問合せ先責任者　（役職名）取締役　管理本部長兼財務統括部長　（氏名）田篭　康利　　ＴＥＬ　075-611-7155

四半期報告書提出予定日　　平成25年８月９日　　配当支払開始予定日　平成25年９月９日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年12月期第２四半期の連結業績（平成25年１月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第２四半期	19,533	△1.7	14	△95.4	746	128.0	514	65.5
24年12月期第２四半期	19,868	－	319	－	327	－	310	－

（注）包括利益　25年12月期第２四半期　2,369百万円（271.5%）　24年12月期第２四半期　637百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第２四半期	30.76	－
24年12月期第２四半期	18.58	－

当社は、平成23年12月期より決算期を３月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、平成24年12月期第２四半期（１月から６月まで）と、比較対象となる平成23年12月期第２四半期（４月から９月まで）の月度が異なるため、平成24年12月期第２四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第２四半期	56,248	42,048	74.7
24年12月期	53,217	39,762	74.7

（参考）自己資本　25年12月期第２四半期　42,007百万円　24年12月期　39,727百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	－	5.00	－	5.00	10.00
25年12月期	－	5.00			
25年12月期（予想）			－	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年12月期の連結業績予想（平成25年１月１日～平成25年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	△1.6	500	△4.9	1,000	△4.1	350	－	20.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期２Ｑ	16,722,800株	24年12月期	16,722,800株
②　期末自己株式数	25年12月期２Ｑ	114株	24年12月期	114株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期２Ｑ	16,722,686株	24年12月期２Ｑ	16,722,700株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。
なお、業績予想の前提条件等につきましては、［添付資料］Ｐ２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… Ｐ２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… Ｐ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… Ｐ２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… Ｐ２
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… Ｐ２
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… Ｐ２
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… Ｐ２
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… Ｐ２
３．四半期連結財務諸表 …… Ｐ３
（１）四半期連結貸借対照表 …… Ｐ３
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… Ｐ５
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… Ｐ５
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… Ｐ６
（３）継続企業の前提に関する注記 …… Ｐ７
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… Ｐ７

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における世界経済は、中国等の新興国において堅調な推移をみせていた輸出の勢いが鈍り始め、また外需低迷による在庫調整圧力の高まりなどを要因に、景気の回復は足踏み状態となりました。米国等の先進国経済は、住宅市場の改善などを背景に底堅く推移する個人消費が景気を下支えするものの、新興国経済の軟調さなどから製造業の生産活動は伸び悩み、全体として引続き弱い回復に留まりました。

わが国経済は、円安及び株価の上昇を受け、輸出の緩やかな回復や個人消費増加の傾向がみられた一方で、不安定な海外経済や厳しさが残る雇用状況、また個人所得についても上昇の動きが鈍いことなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような経済環境の中で当社グループの電気・電子部品事業は、スマートフォンやタブレットパソコンをはじめとするモバイル端末の市場が拡大する中、それらワイヤレス通信に使用される電子部品の需要が増加したことから、アンテナ用の超小型ＲＦ同軸コネクタが好調を維持いたしました。一方、細線同軸コネクタは、主要用途であるパソコンにおいて、新規モデルへの積極的な拡販活動を展開いたしましたが、ノートパソコン全体の販売が伸び悩んだことから、回復は緩やかなものに留まりました。ＦＰＣ／ＦＦＣコネクタについても同様に、デジタル家電やパソコン向けの需要が回復に至らず伸び悩みました。また、ＨＤＤ関連部品は、海外大手メーカー向けの売上が伸長したことから、比較的堅調に推移いたしました。

自動車部品事業は、国内の新車販売がエコカー補助金の効果により好調であった昨年と比較して落ち込んでいるものの、自動車需要が好調な東南アジアを筆頭に、北米や中国においても自動車メーカーが生産を拡大する動きが見られたことから、車載用センサー等の自動車部品が好調を維持いたしました。

設備事業は、市場のニーズに即した大判高密度フレーム対応の半導体樹脂封止装置等の拡販に注力いたしましたが、当社が属する半導体製造装置の後工程においては、顧客の設備投資意欲に盛り上がりを欠き、設備需要が低迷したことから伸び悩みました。一方、低価格化の進む一部の半導体パッケージについては、スマートフォンやタブレットパソコン向けに需要が増加したため、それらの製造工程で使用されるテープ貼付装置は好調を維持いたしました。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は19,533百万円（前年同四半期比1.7％減）、営業利益14百万円（前年同四半期比95.4％減）、経常利益746百万円（前年同四半期比128.0％増）、四半期純利益514百万円（前年同四半期比65.5％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して3,031百万円増加し、56,248百万円となりました。

主な増加要因は、現金及び預金1,544百万円、建設仮勘定782百万円、製品708百万円、機械装置及び運搬具393百万円等であり、主な減少要因は、受取手形及び売掛金309百万円等であります。

負債につきましては、745百万円増加の14,200百万円となり、主な増加要因は、賞与引当金697百万円等であります。

純資産につきましては、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定（借方残高）の減少1,843百万円等により2,285百万円増加し、42,048百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年５月10日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「第２四半期累計期間業績予想との差異、通期業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成25年１月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,670,085	14,214,577
受取手形及び売掛金	8,547,811	8,238,167
製品	3,633,844	4,342,419
仕掛品	1,784,792	2,091,208
原材料及び貯蔵品	1,257,812	1,229,031
繰延税金資産	837,392	958,429
その他	1,525,492	631,976
貸倒引当金	△6,971	△7,981
流動資産合計	30,250,260	31,697,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,900,210	10,592,068
減価償却累計額	△5,582,823	△6,043,509
建物及び構築物（純額）	4,317,386	4,548,558
機械装置及び運搬具	24,429,813	26,461,239
減価償却累計額	△15,791,760	△17,429,650
機械装置及び運搬具（純額）	8,638,052	9,031,588
工具、器具及び備品	17,932,604	18,551,487
減価償却累計額	△15,791,398	△16,183,526
工具、器具及び備品（純額）	2,141,205	2,367,961
土地	3,427,284	3,452,917
建設仮勘定	2,627,065	3,409,176
有形固定資産合計	21,150,993	22,810,202
無形固定資産		
その他	903,705	758,238
無形固定資産合計	903,705	758,238
投資その他の資産		
繰延税金資産	95,250	49,356
その他	842,342	958,574
貸倒引当金	△25,190	△25,576
投資その他の資産合計	912,402	982,354
固定資産合計	22,967,101	24,550,795
資産合計	53,217,362	56,248,625

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,871,489	1,834,235
短期借入金	3,332,325	3,285,906
未払法人税等	354,770	335,787
賞与引当金	644,487	1,342,237
その他	2,295,234	2,177,203
流動負債合計	8,498,306	8,975,370
固定負債		
長期借入金	2,180,002	2,610,005
繰延税金負債	778,281	866,755
退職給付引当金	903,245	916,784
役員退職慰労引当金	240,376	210,040
その他	854,645	621,284
固定負債合計	4,956,550	5,224,868
負債合計	13,454,857	14,200,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,522,690	8,522,690
資本剰余金	8,046,966	8,046,966
利益剰余金	25,565,521	25,996,260
自己株式	△371	△371
株主資本合計	42,134,806	42,565,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46	5,555
為替換算調整勘定	△2,406,998	△563,914
その他の包括利益累計額合計	△2,407,045	△558,358
少数株主持分	34,743	41,200
純資産合計	39,762,505	42,048,386
負債純資産合計	53,217,362	56,248,625

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	19,868,388	19,533,140
売上原価	15,016,699	14,687,038
売上総利益	4,851,689	4,846,101
販売費及び一般管理費	4,531,818	4,831,308
営業利益	319,871	14,792
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,985	15,359
為替差益	1,593	698,521
その他	61,799	78,589
営業外収益合計	78,378	792,471
営業外費用		
支払利息	50,817	42,121
その他	19,868	18,232
営業外費用合計	70,686	60,353
経常利益	327,563	746,910
税金等調整前四半期純利益	327,563	746,910
法人税、住民税及び事業税	325,618	219,819
法人税等調整額	△320,876	7,286
法人税等合計	4,742	227,105
少数株主損益調整前四半期純利益	322,821	519,804
少数株主利益	12,082	5,452
四半期純利益	310,738	514,351

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	322,821	519,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	5,601
為替換算調整勘定	315,108	1,844,088
その他の包括利益合計	315,080	1,849,690
四半期包括利益	637,901	2,369,494
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	625,222	2,363,038
少数株主に係る四半期包括利益	12,679	6,456

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。